

令和 4 年度

地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 地球温暖化対策事業者の概要

(1) 事業者の類別

類別	(類別の説明)
I 類	I 類 A事業所のみを有する特定事業者
	II 類 B事業所を有する特定事業者(III類の事業者を除く)
	III 類 C事業所を有する特定事業者
	IV 類 任意事業者

(2) 地球温暖化対策事業者

事業者名	ふじみ野市教育委員会		
所在地	ふじみ野市福岡1-1-1		
事業者番号	2117		
燃料等使用量の 原油換算の合計量 (前年度)	1,739	kL/年	
大規模小売店舗面積 (単独で1,500kL未満で延床 面積10,000㎡以上の事業所)		㎡	
産業分類名 (中分類)	81 学校教育		
分類番号 (中分類)	81		
事業活動の 概要	事業内容	教育の機会均等・教育水準の維持向上・社会教育等の振興・普及を図る。 職員数 9,746人(令和4年3月31日現在 再任用職員・会計年度職員・指定管理職員・児童生徒を含む。)	
	区分	その他	
	前年度	資本金	百万円
		従業員数	人
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)			

(3) 県内に設置している事業所

(自動転記)

事業所 種別	事業所 番号	事業所名	前年度の原油換算 エネルギー使用量 (kL)
A、Bテナント等事業所			
A	211700	ふじみ野市教育委員会	1,739
B、C事業所			
合 計			1,739

(4) 公表方法

○	インターネット利用による公表	ア ド レ ス	https://www.city.fujimino.saitama.jp/soshikiichiran/kankyoka/kankyokakari/keikakujoureihoukoku/ondanka/2205.html
	事業所での備え置き (複数可。書ききれない場合は別様としてください)	閲 覧 場 所 1	
		所 在 地 1	
		閲 覧 可 能 時 間 1	
		閲 覧 場 所 2	
		所 在 地 2	
		閲 覧 可 能 時 間 2	
	その他		

(5) 公表の担当部署

	名 称 (複数可)	連 絡 先	
		電話番号	E-mailアドレス※
1	教育委員会教育部教育総務課	049-220-2080	kyoiku-soumu@city.fujimino.saitama.jp
2			
3			

※ 事業者のアドレスとする(個人が特定できるアドレスは記入しないこと)

2 地球温暖化対策推進における事業者の基本方針

「第2期ふじみ野市環境基本計画・前期行動計画」（第6章 地球温暖化対策～ふじみ野市地球温暖化対策実行計画～）に掲げる目標の達成に向けて、電気や燃料などの使い方を見直し省資源化を進めるとともに、紙類などの分別、リサイクルを推進し、廃棄物の排出抑制と資源化を進めながら、事務事業の効率化を図ります。

日々の業務を点検し効率的な行政運営を進めることで、温室効果ガス及び環境負荷の軽減を目指していきます。また、市民や地域の事業者の模範となるように、職員一人ひとりが積極的に温暖化防止に取り組みます。

なお、指定管理者等に対しても本計画の内容を周知し、対象組織に準じて取組を行うよう、協力を求めます。

3 地球温暖化対策における事業者の推進体制

エネルギー管理統括者（省エネ法）の副市長を筆頭に、「ふじみ野市地球温暖化対策実行計画（第2期ふじみ野市環境基本計画 前期行動計画 第6章）」を推進します。

各課・施設等の管理者（所属長）が、各課単位で地球温暖化対策の取り組みを推進し、目標の達成を目指します。各職場では前年に比べてエネルギー使用量が増加した場合、その理由と改善策を提出し実行します。

4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量（事業所合算）の推移

CO₂換算（t-CO₂）

	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO ₂	3,469	3,411			
その他ガス					
温室効果ガスの計	3,469	3,411			

5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり

令和 4 年度

事業者番号	2117	事業所番号	211700
-------	------	-------	--------

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A … 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)
A	

(2) 事業所及び事業内容

代表事業所名	ふじみ野市教育委員会	前年度における事業所数	51
代表事業所所在地	市区町村	ふじみ野市	
	字・地番	福岡1-1-1	
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)			
産業分類名(中分類)	81 学校教育		
分類番号(中分類)	81		
事業活動の概要	教育の機会均等・教育水準の維持向上・社会教育等の振興・普及を図る。 職員数 9,746人(令和4年3月31日現在 再任用職員・会計年度職員・指定管理職員・児童生徒を含む。)		

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第3計画期間の削減目標

計画期間	2	年度	～	6	年度		
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	基準となる排出量	3,570	t-CO ₂	基準となる原単位		t-CO ₂ /㎡
	【第3計画期間】 令和元年度二酸化炭素排出量3570t-CO ₂ に対し、令和6年度末までに5% (178t-CO ₂) 削減します。 目標二酸化炭素排出量3392 t-CO ₂						
	その他ガス						

(2) 第4計画期間の削減目標

計画期間	7	年度	～	11	年度	
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	基準となる排出量		t-CO ₂	基準となる原単位	
	その他ガス					

事業所リスト

番号	事業所名	所在地
1	ふじみ野市教育委員会	ふじみ野市福岡1-1-1
2	別紙参照	
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	計画期間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
	1,767	1,739			

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算 (t-CO₂)

	基準	計画期間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO ₂	3,570	3,469	3,411			
前年度比 (%)		—	-1.7			
基準となる排出量に対する削減率 (%)		2.8	4.5			
その他ガス	非エネルギー起源CO ₂					
	メタン					
	一酸化二窒素					
	ハイドロフルオロカーボン					
	パーフルオロカーボン					
	六ふっ化いおう					
	三ふっ化窒素					
温室効果ガスの合計		3,469	3,411			

(3) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況（エネルギー起源CO₂）CO₂換算 (t-CO₂/指標)

	基準	計画期間				
		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位		0.0273	0.0268			
前年度比 (%)		—	-1.7			
基準となる原単位に対する削減率 (%)						
活動規模の指標	単位	127,301.24	127,301.24			
延床面積	m ²					

(4) エネルギー起源CO₂排出量の増減に影響を及ぼす要因の分析

令和2年度 (2020年度)	上福岡公民館・勤労福祉センター改修工事を行っていたため、エネルギー使用量が少なかった。
令和3年度 (2021年度)	上福岡公民館が令和3年度より市長部局所管となったことで、教育部での集計外となり、教育部全体のエネルギー使用量が減少した。
令和4年度 (2022年度)	
令和5年度 (2023年度)	
令和6年度 (2024年度)	

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

No	対 策 の 区 分			対 策 概 要	実施 予定 年度	実施 した 年度	推計 削減量(t) (1年度 当たり)
	区分 番号	区 分 名 称					
		大 区 分	中 区 分				
1	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	ふじみ野市地球温暖化対策実行計画推進体制整備(第三計画期間中、継続運用)	R1以前	R3	
2	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	ふじみ野市地球温暖化対策実行計画に基づくエネルギー使用量調査(第三計画期間中、継続運用)	R1以前	R3	
3	150300	受変電設備、照明設備、電気設備	15_事務用機器等の管理	終業時間及び離席中は、個人用パソコンの電源をOFFにする(第三計画期間中、継続運用)	R1以前	R3	
4	150300	受変電設備、照明設備、電気設備	15_事務用機器等の管理	各課でのコーヒーマーカー、電気ポット等の利用は最小限に留める(第三計画期間中、継続運用)	R1以前	R3	
5	130100	空気調和設備・換気設備	13_空気調和の運転管理	着衣で温度調節を行う(クールビズ・ウォームビズの実践)(第三計画期間中、継続運用)	R1以前	R3	
6	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	使用していない場所、開庁前後。昼休み等、業務に支障のない範囲で不必要な照明を消灯する(窓際などで自然光を活用する)(第三計画期間中、継続運用)	R1以前	R3	
7	130100	空気調和設備・換気設備	13_空気調和の運転管理	個人の暖房冷房器具の使用を控える(第三計画期間中、継続運用)	R1以前	R3	
8	160100	昇降機、建物	16_昇降機の運転管理	エレベーターや自動ドアは、使わず、階段や開閉式扉を利用する(第三計画期間中、継続運用)	R1以前	R3	
9	150300	受変電設備、照明設備、電気設備	15_事務用機器等の管理	パソコン・コピー機など節電モードを活用する(第三計画期間中、継続運用)	R1以前	R3	
10	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	市内小中学校体育館の照明をLED化する	R3	R3	
11							
12							
13							
14							
15							

5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

（※希望者のみ記載）

自由記述欄

